

きたがた 議会だより

No.167

平成29年8月1日



岐阜市消防本部 高機能消防指令センター

議会を傍聴しませんか

次の定例会は
9月19日からの予定です

傍聴の手続きは、議会事務局で
住所と氏名を記入だけです。
お気軽にお越しください。

Contents

6月定例会

岐阜市との間の消防の事務委託に関する 規約を制定	3
一般質問	5

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

岐阜市との消防事務委託に 関する規約を制定

平成29年 第4回定例会

条例関係

この議会では新たに1件の条例を制定し、4件の条例の一部を改正しました。

行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定

町の機関等に係る申請、届出等の手続を、インターネット等を利用して行うことができるようにし、町民の利便性の向上と行政運営の簡素化及び効率化に資するためものです。

平成29年第4回北方町議会定例会が6月12日から6月16日までの5日間の会期で開催されました。
この議会では、町長提出の条例・補正予算などの議案13件と議員派遣の件について原案どおり可決されました。
一般質問は5人の議員により行われました。

非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

放課後児童健全育成事業に従事する職員の名称を改めるため、また、外国語指導手を任用するためものです。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の税率等の改正を行うためのものです。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

町が指定するごみ袋に新たに中サイズを導入するためのものです。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴うものです。

専決処分

平成29年4月1日から施行するため、専決処分を行ったものです。

税条例の一部改正

法人町民税の延滞金計算の基礎となる期間の規定整備、被災住宅用地における

人事

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の減額基準の変更による改正です。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員の任期満了に伴い、市川眞理子氏を適任者と認めました。任期は3年間です。

農業委員会委員を任命

農業委員会委員の任期満了に伴い、次の9名の方の任命に同意しました。任期は3年間です。

柴田正信氏
佐野兼松氏
木野村三千兄氏
八代正芳氏
柴田武浩氏
安藤巖氏
鷺見哲夫氏
八代修氏
小島義弘氏

契約関係

町道381号線道路改良 (第二工区)工事の契約

町道381号線(天王ふれあい橋東西通り)の工事が一般競争入札(総合評価落札方式)により、1億6,848万円で(株)堀部工務店と工事請負契約を締結しま

した。工期は平成30年3月23日までです。

その他

もとす広域連合規約の変更

もとす広域連合の事務所移転に伴い、事務所的位置を変更するためのものです。

北方町と岐阜市との間の消防の事務委託に関する規約の制定

現在本巣消防事務組合で行っている消防業務を全面岐阜市に委託するためのもです。



一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億7,392万円を追加し、総額62億8,392万円としました。

主な歳出補正

消防広域化初期投資経費負担金	9,609万円
道路改良工事	4,100万円
本巣消防事務組合負担金	2,848万円
英語指導嘱託員報酬	232万円

主な財源

財政調整基金繰入金	10,000万円
前年度繰越金	3,726万円
道路整備事業債	1,850万円
道路事業補助金	1,686万円

第4回議会定例会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	議 員 名	村木	松野	三浦	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	井野議長
農業委員会委員の任命同意		○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員の推薦につき意見を求める		○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認 (税条例の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認 (国民健康保険税条例の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	○	—
行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定		○	○	○	○	○	○	○	○	—
非常勤の特別職職員の人報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	—
国民健康保険税条例の一部改正		○	○	×	○	○	○	○	○	—
廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	—
消防団員等公務災害補償条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度一般会計補正予算 (第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の締結 (町道381号線道路改良 (第一工区) 工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	—
もとす広域連合規約の変更		○	○	○	○	○	○	○	○	—
北方町と岐阜市との間の消防の事務委託に関する規約		○	○	○	○	○	○	○	○	—
議員派遣 (行政視察)		○	○	○	○	○	○	○	○	—



消防士による説明

5月29日に、議員9名、職員5名が岐阜市消防本部を訪問し、高機能消防指令センターのシステムについて説明を受けました。このシステムにより、119番通報の受付から現場到着までの時間の短縮や、大規模災害への柔軟な対応など、より迅速で確実な消防・救急・救助活動が可能となります。消防の広域化により、町内においてもより充実した消防サービスの提供が実現されます。

岐阜市消防本部を
視察



議場見学

6月9日に、北方南小学校3年生の児童が役場の見学に訪れました。議場の中も見学し、教育委員会の職員から説明を受けました。

北方南小学校の
3年生が議場を見学



役場庁舎に感嘆の言葉をいただきました

6月29日に北海道上川郡東川町議会議員5名が政務調査で来庁されました。議長及び議会改革推進委員会正副委員長と議会改革について意見交換を行い、議場等の見学をされました。

北海道上川郡東川町
議会議員が来庁

一般質問

一般質問は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であり大事な議員活動の場です

5人の議員が町政を問う

安藤浩孝 議員



ハイタウン北方の新たな価値の再生を

問

ハイタウン北方の入居率は急激に落ち込んでいます。入居者の減少に伴い地域力が低下し、住宅地としての活力、絆、共同、共助が衰退して自治そのものが崩壊してしまおう。そこで次の点を聞きたい。

- ① 入居者減少についての考えは。
- ② 入居率を上げるため、県と協働の施策の考えは。
- ③ 若い世代から人気を得る団地への施策の考えは。
- ④ 高齢化率が高いハイタウン地区における地域包括

ケアシステムの取り組みの考えは。

答

奥村総務課長

① 破損状況がひどく入居不可の空き室を除いた実質入居率は89%です。また、大規模改修による入居者募集停止期間があったことも、入居率が高くない要因と考えられます。そのため下落傾向にあるとはいえ、入居率は実質90%程度確保できていると考えます。



入居率向上を模索するハイタウン

② 県では今年2月から、3ヶ月に一度の定期募集を毎月の定期募集に変更し、さらに随時募集も行っています。

③ 県営住宅の目的は、住宅困窮者のために低廉な家賃で住宅を供給することであり、若い世代を呼び込む施策は本来の目的と異なりますが、方策について協議を続けます。

答

林福祉健康課長

④ 当地区での取り組みについては、「ひなたぼっこクラブ」に加え、8月には役場庁舎内で「ホッと・カフェつどい」を開設し、多世代交流の場を広げます。見守り体制としては包括的見守り協定を多団体と締結できるよう取り組んでいます。また、有償ボランティア組織の立ち上げや、百歳体操を支援するサポーター養成講座を開設し、ボランティア体制の構築を図るなど

地域全体が一体となって、支え合いながら生活ができるまちづくりを推進してまいります。

犬の飼い主のマナーについて

問

清流平和公園内にて、犬の糞尿やリードを外して走り回る光景が見られる。注意看板等で啓蒙されているが一向に良くならない。公園内の犬の立ち入りについて考えを聞きたい。



清流平和公園遊歩道埋込表示

犬の飼主の義務である

空き地の環境保全に関する条例制定を

問 耕作放棄地面積は急速に増加し、雑草や

木々が生い茂り住民にとつて迷惑なものとなっている。

①市街化区域での休耕地の実態と今後の土地再生への考えは。

② 空き地の環境保全に関する条例では、所有者の申請がなければ雑草地の除去ができない。管理不良の空き地対策として条例

答
山田都市環境課長

①休耕地は今年度の営農計画書から84筆、合計41,804㎡です。耕作放棄地については農業委員会で農地パトロール等を行い把握に努めています。管理が不適切な農地は地権者に遊休地の意向確認を行い、農地管理の指導を行っています。

雑草やごみの相談を受けた場合は職員が調査、訪問、通知を行うことで適正管理に努めていただいています。しかし助言や勧告に従わない方もおり、条例改正について慎重に検討していきます。



Dr. Robert C. Anderson

ごみ屋敷の現状は

問 町民対話集会において、ごみ屋敷への町

の対応について質問があり、条例を制定する旨の答弁がされた。ごみ屋敷の現状と条例制定に関する現状を聞きたい。

答
山田都市環境課長

警察と連絡を取りながら毎月1～2回の訪問や指導を、また、保健師による聞き取りや相談といった支援も行っていますが、改善されていないのが現状です。遅くとも年内にごみ放置の建築物等に対応可能な条例制定を考えています。

問 ごみの不法投棄や、ルールにそぐわない

家庭ごみの出し方をされる町民が増えている。

- ①各町内の自治会加入率は
- ②自治会への加入促進の事態は。転入者等への指導方法と、外国人への説明文章が何か国語に翻訳されているか。

①町内全体では88・96%です。

② 転入届出時に職員から居住地の自治会長を伝え、自治会加入を積極的に案内しています。併せてくらしのカレンダーやくらしの便利帳でごみの出し方等の説明をしています。ごみの出し方については英語と中国語の案内を用意しています。

[illegible][illegible]

英語版

集団登下校について

問

北方町は集団登下校を採用していない数少ない地域である。小学校へ初めて通う1年生が重いカバンを持って登校するのはかなりの負担である。上級生が荷物を持つなど、集団登下校で下級生をいたわった経験がある方もいると思うが、集団登下校について教育委員会としての考えを聞きたい。

答

名取教育長

集団登下校は低学年の子の安心感や高学年の子のリーダー性向上、車から目立つよさなどがありますが、時間的な制約や自分のペースで歩けない、自分で安全を確かめる姿勢が育ちにくいという課題もあります。各地域によってそれぞれ良い方法を主体的に考えていくことが、本町の実情に合った方法ではないかと考えます。教育委員会や学校としても十分に支援します。

三浦元嗣 議員



公共施設等総合管理計画について

問

高度経済成長期前半に新設されたインフラは2010年頃から更新時期を迎えている。整備にかける経費も減り、インフラや施設の適正な維持管理が必要である。

①公共施設とインフラを区別することなく長寿命化によつて費用を節約し、安易な施設の廃止に頼らないことを基本方針として今後の町政を行つていただきたい。

②点検記録、補修、改修に

関する資料を現在どのよう管理されていますか。適切に予防保全型の補修や改修を行う時期や、必要な予算の見通しを立てるため、各施設ごとにカルテ(補修・改修に関する管理台帳)を作成されるべきではないか。

③長寿命化を目的とした施設の大規模改修のための基金を設け、備えてはどうか。

④幹線道路の劣化状態に関し、MCI指数(舗装の維持管理指数)で評価した場合どのような分布となるか。無駄のない道路の維持管理を求める。

⑤水道の老朽管の取り換えは進めるのか。また管路の耐震化率向上の手だては。水道の長寿命化計画について問う。

答

戸部町長

①町の基本方針としては、長寿命化の推進による維持管理経費の抑制や、計

画的な修繕による費用の平準化を図ります。安易な公共施設の廃止は考えていませんが、人口減少や人口構造の変化、施設の需要の変化、厳しい財政状況により、施設の統廃合等も含めて柔軟に検討する必要性は生じると考えます。

答

奥村総務課長

②通常の文書と同様の方法で各所管ごとに保管しています。しかし古い施設等の資料が一部欠損している場合もあり、今後は電子データも保管し、資料の確実な保存を行います。カルテについては管理計画を作成する際に整理した資料から作成できますが、資料のない施設については調査が必要です。今後、各施設の個別計画を作成予定なので、その際カルテも資料のひとつとして役立てていただければと考えています。

答

牛丸技術調整監

③近年、各種大型事業が続いたため今年度末には財政調整基金残高がピーク時の約半分となるので、しばらくはその確保を優先します。長寿命化関連事業については必要に応じて財政調整基金の活用を考えています。

④MCIを用いた評価は実施していません。これは調査や解析に多額の費用を要することや、主要幹線道路の路面状態が比較的良好で、通常の巡視の中で劣化状況を把握できることなどによります。今後は道路の利用形態を区分けした上で、簡易に路面状況を把握できるIT技術の活用を検討するなど劣化状況の見える化を図り、機動的かつ効率的な維持管理に努めます。

⑤長寿命化計画は昨年度策定済みです。現在水源地の自家発電装置の更新な



布設替工事 増屋町地内

どを行っており、今後は設置後40年を経過した水道管路の更新を計画的に実施します。この更新にあたっては耐震機能を備えた管路を採用しているため、おのずと耐震化へ切り替わります。耐震化率向上については多くの期間と費用を要するため、まずは高齢化した管路の更新及び耐震化を図ります。

安藤哲雄 議員



人気チケット 販売方法の改善を

問 10月6日の南こうせつコンサートに向け、チケット販売は混乱が予想される。3年前の中村雅俊コンサートのチケット販売は大混乱を招いた。この時の反省も踏まえ、前売り券販売に向けてどのような対策をしているのか尋ねる。

答 有里教育次長

前売り券販売当日の対策は、平成26年度事業の反省を基に改善したので、今回も県営住宅の住民への配慮、チケット販売の効率化を進めたいと考えます。販

売方法については広報7月号及びHPに具体的な内容をお知らせします。

未来につなぐ心の糧 大賞賞金について

問 過去に一般質問にて「未来につなぐ心の糧

の大賞賞金は高すぎるのでは」との質問に対し、「町が全国に知れ渡った実績は金銭で計ることはできず、費用対効果をみることは適当でない」と答弁された。それ以降変更されずに4年経過し、今年度から減額されることとなった経緯を尋ねる。

答 有里教育次長

減額の理由は、町長の意向をふまえ、町内の子どもたちが多数応募している現状から、少しでも町内の子どもたちに還元していきたいと考えたためです。



きらりホールにて

社会教育委員の役割は

問 社会教育委員について、もっと知ろう！社会教育委員」の冊子の中の当町の実践として、「平成27年度の未来につなぐ心の糧事業において、答申のための会議や運営会議を開催」とある。

私は同年9月から委員を委嘱されているが、このような会議に出席した記憶は無いが、説明していただきたい。

答 名取教育長

未来につなぐ心の糧事業については、昨年度も今年度も、安藤哲雄議員出席の社会教育委員会で、応募方法や審査などについて諮問し、審議しています。平成27年度については、委嘱前の6月の委員会で諮問しています。委員長には、その後の検討会議などに関わっていただき、成果や改善点について答申していただいています。

北方まつりのトイレ対策を

問

北方まつりにおけるトイレの数の少なさが場所の分かりにくさが問題となる。来年度からは仮設トイレを増設し、常設トイレの点検や清掃を前もって行い、万全の態勢で臨んでいただきたい。

答

奥村総務課長

神輿の出発地点の俵町、本部の増屋町、また駒来町の来客用駐車場に仮設トイレを設置しており、ギャラリこまき、公民館などの常設トイレもあるため、神輿のスタート地点からゴール地点までほぼ等間隔になるように配慮してトイレを配置しています。旧庁舎前のトイレについては定期的に確認を行っています。今後イベント直前には改めて点検するなどの対応を図ります。

杉本真由美 議員



健康づくりの取り組みについて

問

運動教室や健康関連のイベント参加、ウォーキングといった健康づくり活動をポイント換算し、施設利用券や景品と交換する事業を実施して、健康寿命を延ばす成果を出す自治体がある。本町でも健康マイレージ事業としてポイントを貯めながら、楽しく健康寿命を延ばす取り組みができないか。

答

大塚健康づくり担当課長

新しく事業を導入する自治体があることから効果に期待をもてる一方、事業効

果を鑑みて事業の終了を視野におく市町もあるようです。周辺市町の取り組み内容やその効果を注視し、実施の有無及び方法を慎重に検討していきます。

入学前の学用品費補助を

問

これまで新入学時に必要な学用品の費用は、国の補助金交付要綱により入学後の支給となっていた。今年3月の要綱改正により、要保護児童生徒についてのみ就学予定者が支給対象に加えられ、平成30年度からその予算措置を行うとされた。準要保護児童生徒への対応については今後文科省に従い本町で判断していくことになるが、平成30年度から実施できるよう準備を進めることが重要と考える。町の考えを聞きたい。

答

有里教育次長

要保護児童への就学援助に関しては現在、生活保護

費より学用品が支給されるので、町より就学援助として支給を行うことはありません。準要保護児童については、所得の要件や就学援助の単価の変更、転入・転出した児童生徒の対応など様々な問題が生じます。国が制度を整えた時点で、準要保護児童に対する入学前支給を行いたいと考えています。

オリジナルの婚姻届・出生届を

問

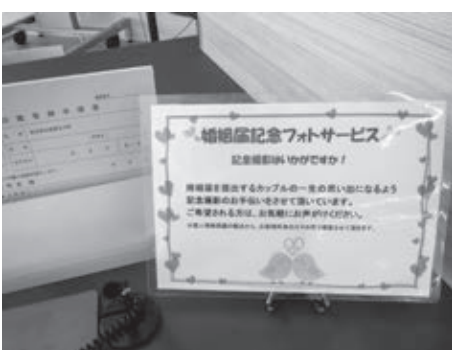
自治体や企業が地元発信や観光促進、キャンペーンのためにアイデアを凝らした婚姻届を作成、提供しているご当地のオリジナル婚姻届が広がっている。また、届け出時の記念撮影について案内している町もある。新しく夫婦になる方の門出をお祝いし、本町に愛着を持ってもらうオリジナル婚姻届、新たな生命の誕生を届ける出

生届を作成することにより、情報、観光等の発信にもつながると思うが、考えを聞きたい。

答

安藤住民保険課長

当町で独自の届出書を作成したとしても、情報や観光等の発信には繋がりにくいと考えています。また在庫もあり、今のところはオリジナルの届出書作成は考えていません。記念撮影については、申し出された方は本人のスマートフォンなどで撮影していますが、今後は窓口案内を掲示するなど、積極的にPRしていきます。



いこいの広場に設置

議員行政視察

6月27日、28日に議員全員が愛知県新城市・静岡県函南町へ行政視察に出かけました。

現在、北方町が推進している南東部開発事業の参考とするため、PFI方式の活用事例等を視察しました。

新城市では、広域交通の結節点としての地の利を活かし当初の公園計画に情報提供機能、駐車場及び休憩施設等の充実を図り、利用者の利便性を向上させ、市の顔としてふさわしい整備をされた道の駅「もつくる新城」を視察しました。

函南町では、情報発信・地場産品販売による地域活性化・防災拠点機能を兼ね備えた道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」を視察しました。

(愛知県新城市)

道の駅「もつくる新城」は、平成27年3月に開業し、産直野菜、土産品等の販売、フードコートを備えた地域振興施設と観光案内業務を行う地域情報提供施設があり、総事業費8億5,600万円で建設された。

平成28年度の来場者数は、約146万人で年間総収入は、4億7,400万円となっている。



販わう「もつくる新城」

(静岡県函南町)

道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」は、東駿河湾環状道路の開通にあわせた中心市街地のまちづくりを検討する中で町民から道の駅の整備が提案され、本施設は静岡県東部・伊豆地域の活性化と防災機能の確立を目的とし、今年5月にオープンした。

総事業費は、13億6千万円で、5月中の売上額は、約3,295万円、約22万人が訪れた。

両施設の開業までの取組みを参考にしながら議会として南東部開発事業の推進に向けて努めてまいります。



伊豆ゲートウェイ函南



交流室において研修

議員寄稿

5月中旬から6月下旬にかけて日没後、密かな期待を持って川岸を散策する事が日課となりました。月明かりの中、川のせせらぎの音をたよりに水面近くまで下り、たたずんでいると繁みの中から微かな光がひとつ、またひとつ光の乱舞の夜会、幽玄の舞台へ誘ってくれます。糸貫川にホタルが戻ってきました。生活、産業排水、農業などによる水質汚染、河川、農業用水路のコンクリート化など生活環境の悪化で生息域が里山近くに限られたものが、下水道事業や、自然と共生するライフスタイルの高まりなどから自然環境が回復した事によつて北方町で見られる様になりました。また町の鳥力ワセミ、可憐な水中花コウホネの群生もこの地区で見ることが出来ます。今に生きる私達は水辺の生物、植物を豊かな自然環境の結晶として捉え、それらの宝物を未来に渡す事が課せられた使命と考えます。自然環境にしっかりと向き合い、共生を推進する町づくりを目指していきたいと思ひます。

安藤 浩孝